

自治体・協議会名	小山町地域公共交通会議
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・定時運行バスにおいてもデマンドバスにおいても、協議やアンケート等により把握した要望・意見を反映しながら見直しを行い、利便性の向上に努められていることを評価します。
- ・デマンドバスの利用者増加に伴う予約の取りづらさという新たな課題に対し、持続可能な運行体制の構築に向けて検討が進められていることを確認しました。

期待する取組

- ・デマンドバスの予約の取りづらさが課題となっていますが、町内に公共交通事業者がないという状況も含め、町全体の公共交通ネットワークの再編にどう向かっていくべきか確認しながら進めていかれることを期待します。
- ・無償の地区巡回バスの実証実験を計画されていますが、安全運行確保策や費用負担の考え方についても合わせて検討されることを期待します。
- ・引き続き、地元中学や高校との協議や利用者ニーズの把握に努め、需要の掘り起こしや利用促進につなげていかれることを期待します。
- ・バスだけで考えるのではなく、鉄道駅の乗降者数が増えれば駅に向かうためにバスの利用も増えるといった公共交通全体で利用者の増加を目指す取組の検討・実施に期待します。